

大腸菌由来の組換えウリジンホスホリラーゼ

Cat. No. NATE-0999

Lot. No. (See product label)

はじめに

作用 ウリジンホスホリラーゼは、ウリジンの可逆的なホスホロリシスを触媒し、リボース-1-リン酸とウラシルを生成します。

用途 これらの酵素は、効率的な抗ウイルスおよび抗腫瘍である修飾ヌクレオチド（*virasol*、*cladribine*、*fludarabine*）の合成に広く使用されています。

別名 ウリジンホスホリラーゼ; EC 2.4.2.3; UrdPase; Upase; StUP

製品情報

種 大腸菌

由来 大腸菌

外観 無色透明な液体

EC番号 EC 2.4.2.3

CAS登録番号 9030-22-2

分子量 27.3 kDa (163.5 kDa - hexamer)

純度 > 85 %

活性 20 u/mg以上

保管・発送情報

保存方法 -20度Cで保管してください。長期保存の場合は、-20度Cまたは-80度Cで保存してください。